

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		090105 環境学習推進事業		担当部課	部課コード	090100	2998-9133
開始年度		平成 15 年度		終了年度		平成 年度	
環境政策課		グループ		総務・企画グループ			
事業の概要	事業の種類別	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加	
	分野別計画・指針	所沢市環境基本計画		根拠法令			
	関連・類似事業	温暖化対策事業		環境保全のため意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律			
	総合計画の体系	章	環境・自然	節	環境との共生	基本方針	環境施策への参加と協働を推進します
事業開始の背景	環境保全を推進し接続可能な社会を実現するには、市民一人ひとりが環境への関心と理解を深め、問題解決能力を養い、具体的に行動することでライフスタイル(生活様式)を環境負荷の少ないものにしていく必要がある。そのためには、環境教育・環境学習を推進し、特に次世代を担う子どもに対する環境活動・学習の場や機会を提供することが必要となる。						
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)						
	主に子ども達の自主的な環境学習や環境保全活動を促進し、環境を大切にすることと行動力を育む。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	34,725	人	
	市内の保育園・幼稚園児、小学生、中学生			平成 27 年度	35,030	人	
事業の具体的な内容及び実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座(「地球は今、どうなっている?」、「小・中学校の環境学習」、「地球温暖化と私たちの暮らし」等)の実施 ・環境学習に関する情報を掲載した「環境学習出前講座メニュー」の作成と配布(対象:小・中学校) ・副読本「わたしたちの環境」の作成と配布(対象:小学5年生) ・「こどもエコクラブ」活動(公益財団法人日本環境協会主催、環境省後援)への支援 ・地球にやさしい学校大賞の実施(小中学生による事例発表会及び表彰式の開催) ・メガソーラー所沢による再生可能エネルギー等に係る環境教育・環境学習の実施 ・市有施設の屋根貸しによる太陽光発電設備の整備に伴う環境教育用モニター(再生可能エネルギー、エコ・省エネに関する情報)等の設置 						
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)	
	予算現額			1,119	776	1,203	
	決算(見込み含む)			979	728		
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(人)	(人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
	正規職員人件費	0.85 人	7,413	0.99 人	8,573		
	事業費合計			4,174	9,301		
財源内訳	一般財源			4,174	9,301	0	
国・県支出金			0				
その他()			0				
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
	環境学習出前講座	受講者数	人	435	510	615	800
	こどもエコクラブ	登録人数	人	1,482	650	1,100	1,500
地球にやさしい学校大賞	取組の評価(12点満点)	点	8.73	8.46	8.80	9.00	
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
	環境学習出前講座の満足度	出前講座受講者アンケート中「環境を守るために勉強したり行動しようと思った人」÷受講者	%	目標値 85	85	85	85
	実績			80	82	<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図 <input type="checkbox"/> 実績縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	94	96	どちらかをチェックしてください
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析			
	「地球にやさしい学校の手引き」を作成し、学校版ISOプログラムの手順の簡素化等を図るとともに、学校の自主性が生かされた環境活動が可能となるよう本プログラムの見直しを行った。			講義形式の講座であるため、子供たちの集中力が維持することが難しいことから、こどもたちに興味を湧くようクイズ形式を導入するなど、講座の進め方・内容に工夫を行う。			
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	引き続き、次世代を担う子どもたちへの環境教育・学習を推進するため、事務の改善と効率化を図りつつ、本事業を継続していく。	
	評価		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	同上	
備	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性			
	副読本「わたしたちの環境」の最新版を作成し、事前学習や授業に活用できるよう早期配布を実施した。また、こどもエコクラブ活動への参加を関係団体に呼び掛け、環境活動に取り組むこどもの登録人数を増加させるよう努めた。			子ども向けの出前講座の満足度が上げられるよう、講座の進め方や内容を対象者に合わせられるよう見直しを行うとともに、環境教育・学習に係る体験的事業(ワークショップ、エコツアーなど)を新たに企画し、本事業の一層の推進を図る。			
	評価日	H28.8.19	評価者職氏名	環境政策課長 大館 真哉			
環境影響	有益な環境影響	6-2環境教育・環境学習の充実		有害な環境影響を及ぼす原因活動	公用車の使用	規制を受ける環境法令等	無
						緊急事態	無